

大賞

コンビニの無い島へ還る友は言ういろんな花が咲いていますよ

東京都 古賀のり子

海士町長賞

人生の八十年は過ぎにけり計立て直し百才目指す

三重県 奥山功

角川『短歌』編集部賞

銀行員島の娘と結ばれて休みの日には昆布干しする

北海道 藤林 正則

島うた歳時記賞

寄辺なき仔猫に飼えぬわけ話し波打ちぎわにてミルク与える

愛知県 今泉 一夫

松嶺賞

素ピンで素直で拗ねて生意気な卒業生は今島を出る

東京都 田中 隆

— 安田純生選 特選 —

寄辺なき仔猫に飼えぬわけ話し波打ちぎわにてミルク与える

愛知県 今泉 一夫

— 三枝昂之選 特選 —

素ピンで素直で拗ねて生意気な卒業生は今島を出る

東京都 田中 隆

— 安田純生選 準特選 —

人生の八十年は過ぎにけり計立て直し百才目指す

三重県 奥山 功

— 三枝昂之選 準特選 —

鯛焼を二つに割りて施設の兎頭の方を我に差し出す

神奈川県 鈴木 経彦

短歌部門 一般の部

—安田 純生 選—

- | | | |
|--------------------------------|------|--------|
| 発電所の鉄塔ひとつ撤去され小鳥さえずる空がひろがる | 山口県 | 倉谷 節子 |
| 松茂る無人の鳥と思ひしに煙り立つ見ゆ夏のゆふぐれ | 東京都 | 福島 千冬 |
| 通りがけに餌を与える人のいて犬は聞き分く車の音を | 大分県 | 佐藤 政俊 |
| 探してと言われて探す探しもの夫の引出し三十もある | 佐賀県 | 古賀 由美子 |
| 鯛焼を二つに割りて施設の児頭の方を我に差し出す | 神奈川県 | 鈴木 経彦 |
| 鳥風の真ただ中に野球部の五人が励む練習の声 | 神奈川県 | 竹澤 聡 |
| 「島出身だけどカナヅチ」新人の笑顔でフロアに潮の香広がる | 兵庫県 | 木内 美由紀 |
| 向日葵の凜として立つほかはなし猛暑続きの中にありても | 埼玉県 | 早乙女 文子 |
| ゆっくりと白き投網の降りるごと隠岐の島々包みゆく霧 | 京都府 | 濱岡 学 |
| 入院の決まりし吾より弱音吐く夫に代はりて畦草を刈る | 山口県 | 村本 瑳智香 |
| 巫女舞の鈴鳴りやまず島神楽舞ひ終り即倒れ伏したり | 東京都 | 嶋田 恵一 |
| 恨めぬと津波の海を見る漁師節くれ立つ手網を繕う | 佐賀県 | 浦田 穂積 |
| 隠岐の島石川の地より三百キロ一直線の定期船無し | 石川県 | 橋本 外司雄 |
| 銀行員島の娘と結ばれて休みの日には昆布干しする | 北海道 | 藤林 正則 |
| コンビニの無い島へ還る友は言ういろんな花が咲いていますよ | 東京都 | 古賀 のり子 |
| 涅槃仏お暑からうと水撒けば極楽浄土の虹架かりけり | 愛知県 | 今出 公志 |
| 手を引かれついにここまでやって来た目的地ではなかったけれど | 滋賀県 | 池田 玲亜 |
| 配信でなく父の遺したCDで聴くとしようかカラヤンの指揮 | 神奈川県 | 河野 真理 |
| 寝てる間にたしかに空を飛んだことペットボトルのへこみから知る | 愛知県 | 遠藤 翠 |
| ひたむきの愛は得難し遠ざかるあなたの上に冬が降り積む | 茨城県 | 松田 早苗 |

短歌部門 一般の部

—三枝 昂之 選—

見送りの色とりどりの紙テープ夢を抱いて鳥を発つ朝	島根県隠岐郡 崎津潮子
腰で履くジーパンの裾ラッパ型、上げ底サンダルに海士町旅す	山口県 倉谷節子
登下校児童が写る代田水自分の姿さがす顔あり	岐阜県 香田明彦
うす紅の上顎の太き筋を見せ鯨は空呑む八丈鳥の	山口県 永井すず恵
冷蔵庫開けば青き海原よ鰯、さば、ぶりに鯛もゐる	京都府 近藤好廣
余光ある里山の上終便の小さき機影上昇つづく	島根県 長谷川義剛
貴女への想いを何時も原稿に書くとき僕が君に近づく	福岡県 和田平司
三年の勤務を終へて島を去る教師見送る総出の港	神奈川県 鈴木経彦
波風を読みつ漕ぎ行く隠岐通ひ無事西郷に着きにけるかも	兵庫県 藤原紘一
夕照の笠置山影ふる里の菅笠ひとつ浮きたちてをり	岐阜県 吉田順代
あの人に石を投げて返さないふるさと遠く月を見ている	愛知県 加藤重男
天高くひばりさえずり麦畑黄金に染まり麦秋となる	福岡県 大橋渡
旅先に忘れし齢はもういらぬ腰を伸ばしてステップを踏む	東京都 荒井千枝
電線はまるで五線譜「ソ」の位置のこさぎよ今朝も空は青いね	京都府 鯨本ミツ子
思い出が鼻腔を通して甦る金木犀の咲き誇るころ	京都府 斉藤美都利
足首に触るれば直に匂い立つローズマリーよ私は独り	愛媛県 眞部孝司
厨房の玻璃戸の守宮小さきは小さきなりのふぐりをもちて	福岡県 瀬戸口真澄
銀行員島の娘と結ばれて休みの日には昆布干しする	北海道 藤林正則
次の世はすこやかなれや我が妻よ共に長寿を目指し暮らそう	神奈川県 石黒和風

令和六年 第二十六回後鳥羽院大賞
短歌部門 青少年の部

— 永田 淳 選 最優秀賞 —

二時間に一度のバスに少しだけ遅れる速度で君と歩いてる

東京都 高校 森口夕理香

— 永田 淳 選 優秀賞 —

国道から遠くに見える牛島の人家の灯り十にも満たない

山口県 中学 横道玄